

西宮中央運動公園再整備 施設配置概要図 (案)



配置計画の考え方

- ・陸上競技場と体育館をつなぐようスポーツ&レクリエーションゾーンを配置し、市民の健康づくりの拠点とするとともに、スポーツ文化交流ゾーンでの日常的賑わいにより『スポーツと文化の融合的空間』を生まだす。
- ・再整備中も既存体育館の継続利用ができよう新体育館を配置する。

スポーツ&レクリエーションゾーン

○子供の遊び場

- ・周辺は公園が少ない地域であるため(小学校区内の公園等面積の順位：大社=41位、平木=26位)、再整備においては、より充実した子供の遊び場を創出する。

スポーツを通じた親子のふれあい



○市民の健康づくりの場

- ・健康遊具等を配置し、多くの人気が軽に健康づくりができる場とする。また園内にはランニング・ウォーキングコースを設置する。

市民の健康づくり



○防災活動の場

- ・災害対策活動の拠点として活用できる広場を確保する。

スポーツ文化交流ゾーン (民活ゾーン)

○スポーツ+文化の拠点

- ・公園の魅力向上及び地域活性化を図るため、「スポーツ+a」の価値を生み出す飲食・物販等の新たな市民サービスを、民間活力を導入し創出する。



「スポーツと関連する飲食・物販」

屋内競技ゾーン、トラック競技・屋外競技ゾーン、テニスコート

○体育館機能の強化

- ・体育館フロア面積増、サブアリーナ設置、イベント対応設備の整備等

○陸上競技場機能の強化

- ・全天候型トラック、フィールドの整備等

○テニスコート整備

「公園と連続する陸上競技場」



「プロスポーツの観戦」



「イベント利用」



駐 車 場

- ・体育館地下駐車場 (150~200台) と平面駐車場 (50~100台) の2箇所を配置する。
- ・大規模イベント時はスポーツ&レクリエーションゾーンの一部を臨時駐車場として活用する。

※上記概要図は、施設の配置イメージをまとめたものであり、今後、詳細設計などにより変更となる場合がある。





施設	現況			基本構想（2016年3月現在）			基本計画（案：2017年12月現在）					
	施設概要	施設規模	主な用途・備考	施設概要	施設規模	主な用途・備考	施設概要	施設規模	主な用途	構想と計画の主な変更点	備考	
体育館	メインアリーナ	・バスケットボール2面 ・分割（半面）利用可能 延床面積 約4,600㎡	・団体（市民）利用 ・各種競技大会 ・B1リーグ公式戦（建替前提）	・バスケットボール3面相当 ・分割利用可能 建築面積 約6,000㎡ 延床面積 約12,000㎡	・団体（市民）利用 ・各種競技大会 ・Bリーグ、Vリーグなどのプロスポーツ ・各種イベント	・バスケットボール公式3面相当 ・分割利用可能（間仕切りネット） ・得点表示設備 ・音響設備 ・吊りバトン等式典用設備 ・空調設備 ・移動式ステージ（収納タイプ）	建築面積 約8,000㎡ 延床面積 約15,000㎡	・団体（市民）利用 ・各種競技大会 ・Bリーグ、Vリーグなどのプロスポーツ ・各種イベント	・メインアリーナとサブアリーナ、それぞれの基本的な機能と役割を示した ・運動スペースの有効活用及び設営時間の短縮を図るため、可動席を採用 ・各種法令で規定された諸条件を満たすよう精査を行い、建築面積が増加			
	諸室	会議室、更衣室、シャワー室、トイレ、放送室、管理事務室、器具庫等										会議室、更衣・シャワー室、トイレ、管理事務室、器具庫等
	サブアリーナ	なし				・バスケットボール公式1面相当 ・分割利用可能（間仕切りネット） ・空調設備		・団体（市民）利用 ・各種競技大会 ・各種イベント				
	観覧席	2階固定席	1,344席			立見・仮設席含む	5,000人収容	固定・可動・仮設席、立見含む	約5,000人収容	メインアリーナ観覧用		
	避難所機能	指定避難所	890人			指定避難所		指定避難所	約2,500人			体育館の実施設内容により避難所の収容予定人数の変更あり
武道場	剣道場	剣道場1面 （冷暖房機器設置） 延床面積 約1,400㎡	・柔道、剣道など武道各種目 ・卓球、ヨガ、ダンス、軽スポーツ等	・剣道場、柔道場（可動式畳設置） ・格技室		・柔道公式4面相当または剣道公式4面相当 ・可動式畳・観覧スペースを設置 ・分割利用可能 ・空調設備	いずれの施設も上記体育館内に設置	柔道・剣道など武道競技の他、ダンス、ヨガ、軽スポーツなど多目的での利用も想定	武道各種目だけでなく、現行の運用を踏まえ多用途での利用を前提とした			
	柔道場	柔道場1面 （冷暖房機器設置）										
	格技室	フローリング （冷暖房機器設置）										
	諸室	指導員室、倉庫、更衣室 シャワー室等										
陸上競技場	陸上競技場	第4種公認400mトラック 敷地面積 約21,600㎡	トラック競技等	第4種公認相当400mトラック		第4種公認400mトラック（全天候型）・9レーン	敷地面積は現況と同程度	トラック競技等	（インフィールド） ・投てき競技の利用を可能とした ・年間を通じて施設の有効利用を図るため人工芝を採用 ・施設の有効活用を図るため夜間利用を可能とし、サッカーの練習などが可能な程度の照明設備を設置 ・各種法令で規定された諸条件を満たすよう精査を行うとともに、各種運動器具を収納する器具庫確保のため建築面積が増加			
	インフィールド	真砂土多目的グラウンド	サッカー、グラウンド・ゴルフ、ラクロス等	人工芝（天然芝も検討）		人工芝 ・照明設備		サッカー・ラグビー・アメリカンフットボールなど多目的				
	その他	記録室、倉庫、トイレ等		会議室、更衣・シャワー室、トイレ、管理事務室、器具庫等	スタンド建築面積 約500㎡ 収容人数 約1,000人	器具庫、更衣・シャワー室、トイレ、会議室等	スタンド建築面積 約1,000㎡ 収容人数 約1,000人					
	観覧席	ベンチタイプ	約500席	周囲を入れると約3,000人	屋根付きスタンド	屋根付きスタンド		競技場観覧用				
スポーツセンター		・ゴルフ練習場 ・マシンジム ・フィットネスルーム等		解体		解体（移転先協議中）						
多目的グラウンド	野球場	中堅105m、両翼90m 敷地面積 約9,500㎡	サッカー、ソフトボール、軟式野球等	解体		解体						
	観覧席	ベンチタイプ	約500席									
駐車場・駐輪場	駐車場	河原町駐車場（有料） 中屋町駐車場（有料） 約100台 約50台		体育館地下屋外	150～200台 50～100台	交通渋滞緩和のため、利用実績などの調査・分析を行い、台数及び配置の設定を行う	河原町・屋外平面駐車場（有料） 中屋町・屋外平面駐車場（有料） 約150台 約50台		鉄道やバスなど公共交通機関の利用促進、駐車場運用の工夫などのソフト対策を充実させ通常の競技大会レベルに対応する駐車場整備とした。このため、体育館地下駐車場を取りやめた。			
	臨時駐車場	河原町駐車場（有料）	約50台	広場を臨時利用	臨時駐車場	100台以上	広場の活用	河原町・臨時駐車場（有料）	未定			
	駐輪場	屋外屋根付き（無料）						屋外駐輪場				
テニスコート	コート	砂入り人工芝コート5面 敷地面積 約3,800㎡		面数及び配置場所は未定			現況のまま		通常の改修で対応			
	照明設備	夜間照明施設あり										
プール	なし			設置目的、整備費用、維持管理費用、運用形態など費用対効果の観点から検討中			なし		すでに民間企業で広く提供されていることに加え、整備（プール建設費用約4.5億円）及び維持管理費用を確保することは非常に困難であると考え、民間提案施設として整備される場合を除き整備対象から除外する方針とした			
トレーニングルーム	なし						なし					

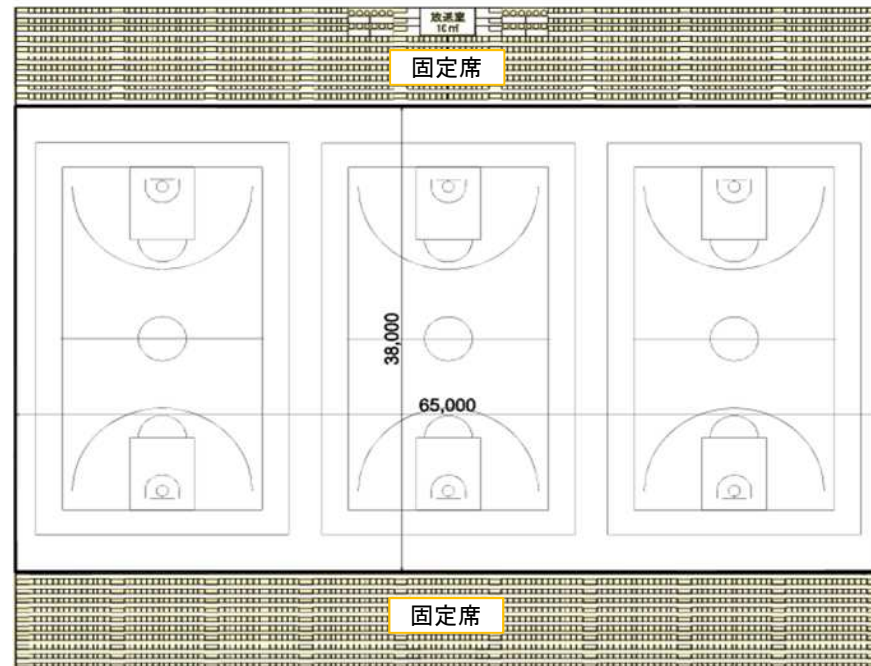
施設・機能		現況			基本構想（2016年3月現在）			基本計画（案：2017年12月現在）					
		施設概要	施設規模	主な用途・備考	施設概要	施設規模	主な用途・備考	施設概要	施設規模	主な用途	構想と計画の主な変更点	備考	
園路・広場	園路・広場							園路		公園全体の動線に配慮した園路			
	植栽							・市花であるサクラや四季を感じることができる植栽 ・周辺の道路からの見通しを確保し、死角をつくらない植栽					
	子供の遊び場・ちびっこ広場	・遊具広場 ・多目的広場	約4,000㎡		・児童や幼児の遊具 ・健康遊具			・児童や幼児の遊具を配置した緑豊かな広場 ・乳幼児広場（0～3歳児用）	約4,000㎡				
	多目的広場								約2,000㎡				
	ジョギング兼ウォーキングコース				ランニングや散策が楽しめる園路			・ランニングや散策が楽しめる専用園路 ・コース途中に健康遊具を配置					
	トイレ	公園トイレ	28㎡ (1か所)	バリアフリー未対応				1～2か所程度	約30㎡/箇所	男・女・多目的/箇所		体育館及び陸上競技場内に、昼間常時利用できるトイレがあれば1か所とする	
	四阿(あずまや)							1～2か所程度	約20㎡/箇所	休憩用			
地域防災拠点 避難所	・臨時ヘリポート ・駐屯スペース ・集積配送スペース ・避難所	避難所収容数890人		備蓄倉庫棟			・臨時ヘリポート ・駐屯スペース ・集積配送スペース ・防災倉庫 ・非常用電源 ・通信機器 ・マンホールトイレ ・防災井戸 ・避難所	避難所収容者数2,500人			体育館の実施設内容により避難所の収容予定人数の変更あり		
民間施設		なし		あり			あり		民間の提案による収益施設		規模は民間の提案内容により変動		
雨水貯留施設	雨水貯留槽	遊具広場に埋設	450㎡				・既存雨水貯留槽 ・新設雨水貯留槽	450㎡ 約3,500㎡					
	水路						既存水路の更新						
周辺道路	進入口	西側に設置				駐車場の配置計画により、改良方針を定める	西側に設置		駐車場への出入口		現況と同じ		
	道路整備						西側道路の改良				・道路の改良によるスムーズな進入 ・歩道と敷地内園路の一体整備による歩行空間の確保		

平常時（可動席を収納した時）

イベント等開催時（可動席を配置した時）

● 平常時：可動席収納

● イベント等開催時：可動席配置



● 可動席収納時の断面イメージ図

● 可動席配置時の断面イメージ図

